



## Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと

We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。  
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、  
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

## Mission

ビジョン実現に向けて、日本創発グループがなすべきこと

### チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、  
ベスト・パートナーとなることをめざします。そのため  
にも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

### プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、  
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

### 言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォ  
ローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳の  
ない高い品質を実現します。

## Value

ビジョンとミッションの下、

日本創発グループがお客さまや社会に提供する価値

### プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える  
成果をお届けし、その笑顔を見届けること。もっと  
その笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、  
お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

### 我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、  
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、  
そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

### 多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と  
会社がつぎつぎ、切磋琢磨している集団です。そこに  
息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しな  
がら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

### 新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力  
と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、  
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に  
刻みつけていきます。

### 良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、  
業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、  
誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

印刷・製造事業

連結子会社	持分法適用子会社	持分法適用関連会社	持分法適用外関連会社
<p> 日経印刷株式会社</p> <p> APRISE 株式会社 アブライズ</p> <p> BISHODO</p> <p> KPC  研精堂印刷株式会社 (45%)</p>	<p> 2020年4月</p> <p> SMC (株)サン・エム・コーポレーション</p>	<p> 2021年1月</p> <p> 株式会社 小西印刷所 (39%)</p> <p> @cyber net (25%)</p>	<p> 2020年10月</p> <p> PROMO (90%)</p>
<p> (91%)</p> <p> TANAKA</p> <p> MGS METAL DESIGN AND SERVICE</p> <p> 宏和樹脂工業株式会社</p> <p> SMILE FLAG 株式会社スマイル</p>	<p> HAL PROMOTION</p> <p> 包む心を大切に カタオカプラセス株式会社</p>	<p> IMAGE MAGIC (47%)</p> <p> 2021年4月</p> <p> あなたの包むをカタチにする RINGSTONE (37%)</p>	
<p> Lithmatic</p>			

(%)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100%

デジタルコンテンツ事業

連結子会社	持分法適用子会社	持分法適用関連会社	持分法適用外関連会社
<p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p>			<p> ALPHA CODE (49%)</p> <p> Visolab (71%)</p> <p> aex inc. (79%)</p> <p> TOUCH GARD (21%)</p>

( %)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100%

メーカー・OEM

連結子会社	持分法適用子会社	持分法適用関連会社	持分法適用外関連会社
 株式会社 <b>サカモト</b>   株式会社あみューズ  株式会社 エヌビー社  <b>colore co.,ltd.</b>  2020年7月 			

( %)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100%

セールスプロモーション・マーケティング

連結子会社	持分法適用子会社	持分法適用関連会社	持分法適用外関連会社
 			
		<p><b>New</b> 2020年7月</p> 	
    			

( %)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100%

グループ サポート ソリューション

連結子会社	持分法適用子会社	持分法適用関連会社	持分法適用外関連会社
	       (85%)	 NRIフィナンシャル・グラフィックス (49%)	 (33%)   (31%)

( %)は議決権比率、記載の無い会社は議決権比率100%

# 01 2020年12月(連結)実績

(単位:百万円)

	2020年実績(A)	2020年8月5日 修正計画(B)	差 異(A-B)		2019年実績(C)	差 異(A-C)	
	金 額	金 額	金 額	対計画比 増減率	金 額	金 額	対前期比 増減率
売上高	<b>51,248</b>	50,000	1,248	2.5%	55,635	<b>▲4,386</b>	<b>▲7.9%</b>
営業利益	<b>▲467</b>	<b>▲900</b>	432	—	2,596	<b>▲3,064</b>	—
営業利益率	<b>▲0.9%</b>	<b>▲1.8%</b>	—	—	4.7%	—	—
経常利益	<b>707</b>	100	607	607.0%	2,796	<b>▲2,089</b>	<b>▲74.7%</b>
経常利益率	<b>1.4%</b>	0.2%	—	—	5.0%	—	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	<b>▲145</b>	<b>▲300</b>	154	—	1,274	<b>▲1,419</b>	—
当期純利益率	<b>▲0.3%</b>	<b>▲0.6%</b>	—	—	2.3%	—	—
EBITDA	<b>2,877</b>	2,100	777	37.0%	4,808	<b>▲1,930</b>	<b>▲40.1%</b>

※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用



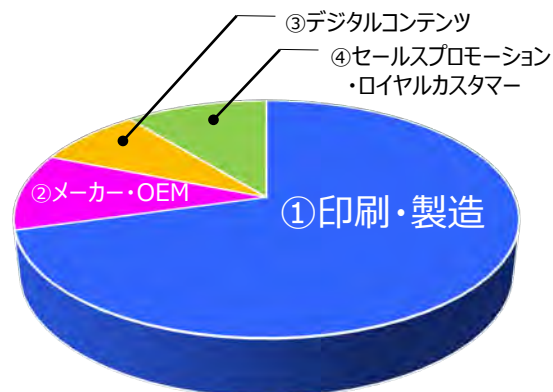
# 02 2020年12月期の要約

## 連結業績概況

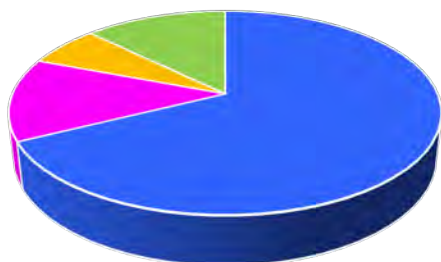
売上構成比

売上高 62,846百万円 → **57,398**百万円 **▲9%減**  
(事業会社単純合計)

2020年



2019年



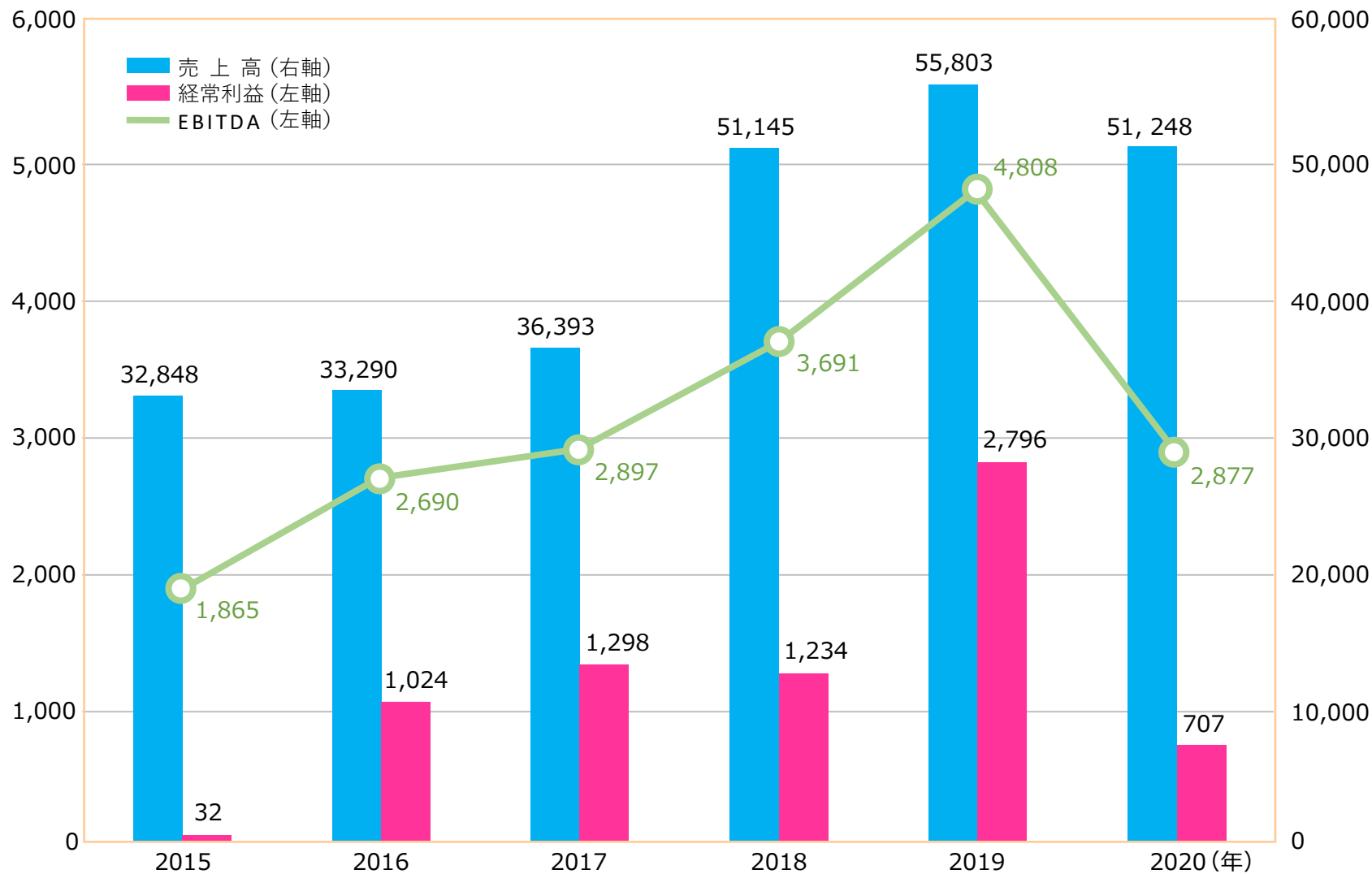
### 各事業分野の概要

①印刷・製造事業	対前年 <b>▲5%減</b>
構成比 67.6% → <b>70.5%</b>	
②メーカー・OEM事業	対前年 <b>▲27%減</b>
構成比 13.2% → <b>10.5%</b>	
③デジタルコンテンツ事業	対前年 <b>+14%増</b>
構成比 6.5% → <b>8.2%</b>	
④セールスプロモーション・ロイヤルカスタマー事業	対前年 <b>▲22%減</b>
構成比 12.7% → <b>10.8%</b>	

# 03 2020年12月期実績

(単位:百万円)

(単位:百万円)



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

# 04 連結損益計算書概況

(単位:百万円)

		2020年12月期(実績)	2019年12月期(実績)	前期比増減	増減率
<b>A</b>	売上高	51,248	55,635	▲4,386	▲7.9%
<b>B</b>	原材料費	10,880	12,475	▲1,595	▲12.8%
	商品仕入	423	920	▲496	▲54.0%
	外注加工費	13,011	12,892	119	0.9%
	運搬費・版權料・保管費	1,915	2,151	▲235	▲11.0%
	その他の原価	181	▲25	207	—
<b>A - B</b>		<b>24,835</b>	<b>27,221</b>	<b>▲2,386</b>	<b>▲8.8%</b>
	人件費	17,698	16,816	881	5.2%
	減価償却費	1,707	1,704	3	0.2%
	のれん償却費	182	83	99	118.9%
	賃借料	1,211	1,136	75	6.6%
	租税公課	384	364	19	5.5%
	貸倒費用	▲32	23	▲56	—
<b>営業利益</b>		<b>▲467</b>	<b>2,596</b>	<b>▲3,064</b>	<b>—</b>
	支払利息	▲124	▲109	▲15	—
	持分法損益	▲93	158	▲252	—
<b>経常利益</b>		<b>707</b>	<b>2,796</b>	<b>▲2,089</b>	<b>▲74.7%</b>
<b>当期利益</b>		<b>▲145</b>	<b>1,274</b>	<b>▲1,419</b>	<b>—</b>

# 05 連結貸借対照表 (資産の部)

(単位:百万円・%)

科 目	2020年12月期		2019年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>流動資産</b>	31,477	50.9%	22,581	43.9%	8,895	39.4%
現金及び預金	14,482	23.4%	7,141	13.9%	7,341	102.8%
受取手形及び売掛金	10,308	16.7%	10,795	21.0%	▲487	▲4.5%
たな卸資産	2,166	3.5%	2,266	4.4%	▲99	▲4.4%
短期貸付金	1,994	3.2%	322	0.6%	1,672	519.4%
その他	2,780	4.5%	2,400	4.7%	380	15.8%
貸倒引当金	▲256	▲0.4%	▲343	▲0.7%	87	▲25.5%
<b>固定資産</b>	30,326	49.1%	28,829	56.1%	1,497	5.2%
<b>有形固定資産</b>	22,887	37.0%	22,121	43.0%	766	3.5%
建物及び構築物	6,439	10.4%	6,401	12.5%	38	0.6%
機械装置及び運搬具	2,856	4.6%	2,758	5.4%	98	3.6%
土地	13,165	21.3%	12,385	24.1%	779	6.3%
その他	425	0.7%	575	1.1%	▲149	▲26.0%
<b>無形固定資産</b>	1,089	1.8%	925	1.8%	164	17.7%
のれん	257	0.4%	86	0.2%	170	197.4%
その他	832	1.3%	839	1.6%	▲6	▲0.8%
<b>投資その他資産</b>	6,349	10.3%	5,782	11.2%	566	9.8%
投資有価証券	3,736	6.0%	3,532	6.9%	203	5.8%
繰延税金資産	441	0.7%	358	0.7%	82	23.1%
その他	2,200	3.6%	1,944	3.8%	256	13.2%
貸倒引当金	▲29	▲0.0%	▲53	▲0.1%	23	▲44.7%
<b>資産合計</b>	61,804	100.0%	51,411	100.0%	10,392	20.2%

# 05 連結貸借対照表（負債及び純資産の部）

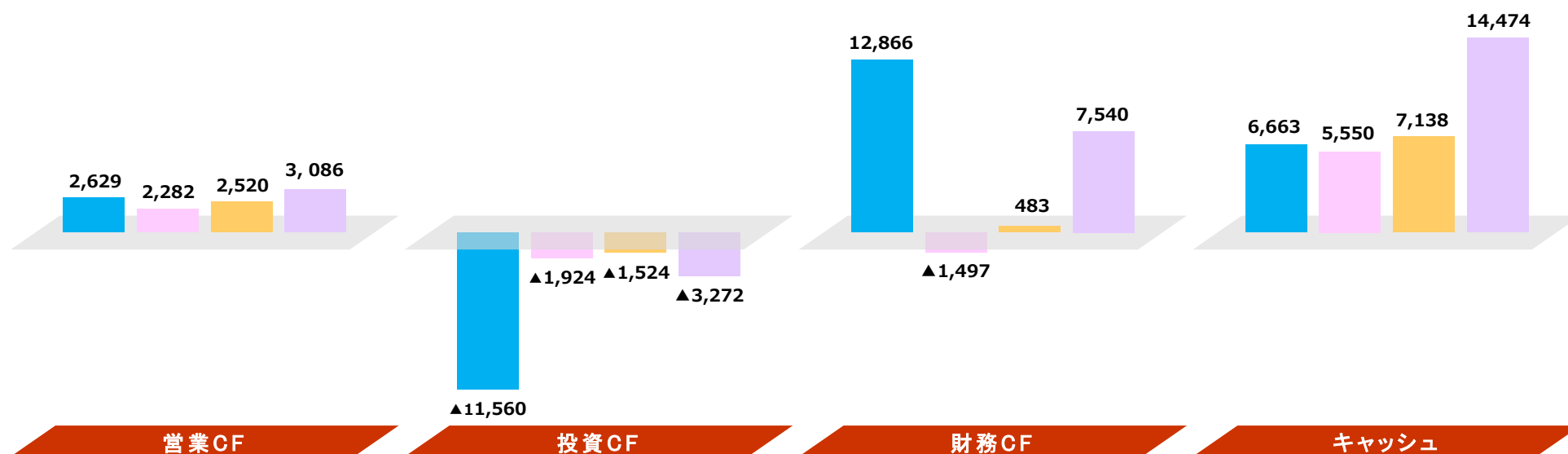
（単位：百万円・％）

科 目	2020年12月期		2019年12月期		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
<b>流動負債</b>	40,278	65.2%	30,382	59.1%	9,895	32.6%
買掛金	3,619	5.9%	2,614	5.1%	1,004	38.4%
短期借入金	31,000	50.2%	22,000	42.8%	9,000	40.9%
1年以内返済予定長期借入金	1,400	2.3%	1,200	2.3%	200	16.7%
未払法人税等	318	0.5%	709	1.4%	▲391	▲55.2%
その他	3,940	6.4%	3,858	7.5%	81	2.1%
<b>固定負債</b>	9,144	14.8%	9,814	19.1%	▲670	▲6.8%
長期借入金	5,900	9.5%	6,300	12.3%	▲400	▲6.3%
繰延税金負債	312	0.5%	359	0.7%	▲47	▲13.1%
退職給付債務	1,108	1.8%	957	1.9%	151	15.8%
資産除去債務	122	0.2%	107	0.2%	14	13.4%
その他	1,700	2.8%	2,089	4.1%	▲389	▲18.6%
<b>負債合計</b>	49,422	80.0%	40,197	78.2%	9,224	22.9%
<b>株主資本</b>	10,981	17.8%	10,005	19.5%	975	9.8%
資本金	400	0.6%	400	0.8%	—	—
資本剰余金	5,518	8.9%	4,937	9.6%	581	11.8%
利益剰余金	6,183	10.0%	6,826	13.3%	▲642	▲9.4%
自己株式	▲1,120	▲1.8%	▲2,157	▲4.2%	1,037	▲48.1%
非支配株主分、その他	1,400	2.3%	1,207	2.3%	192	16.0%
<b>純資産合計</b>	12,382	20.0%	11,213	21.8%	1,168	10.4%
<b>負債・純資産合計</b>	61,804	100.0%	51,411	100.0%	10,392	20.2%

# 06 キャッシュ・フロー

■ 2017年12月期 ■ 2018年12月期 ■ 2019年12月期 ■ 2020年12月期 (単位:百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,629	2,282	2,520	3,086
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲11,560	▲1,924	▲1,524	▲3,272
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,866	▲1,497	483	7,540
現金及び現金同等物の期末残高	6,663	5,550	7,138	14,474



# 07 新たに連結子会社となった 計4社

## 連結子会社

### (株)FIVESTAR INTERACTIVE 東京都中央区

2020年1月より連結（87%持分法適用→ 6月・完全子会社化）

海外ブランドWEBサイトの構築・コンテンツ開発

### 研精堂印刷株式会社

岡山県岡山市

2020年4月より連結（1月・連結子会社化）

商業印刷・出版印刷・WEB制作

### 新日本工芸株式会社

茨城県水戸市

2020年7月より連結（4月・子会社（70%）→ 5月・完全子会社化）

縁起物、授与品の製造販売

### 株式会社アプライズ

静岡県浜松市

2020年7月より連結（4月・子会社（70%）→ 5月・完全子会社化）

商業印刷・出版印刷・WEB制作



研精堂印刷(株) 岡山本社



新日本工芸(株) 水戸本社



(株)アプライズ 浜松本社

4社合計 21年度見込み

売上高

7,366百万円

営業利益

227百万円

# 07 新規グループ参画会社 計5社

## 持分法適用関連会社 (A) 持分法適用外関連会社 (B)

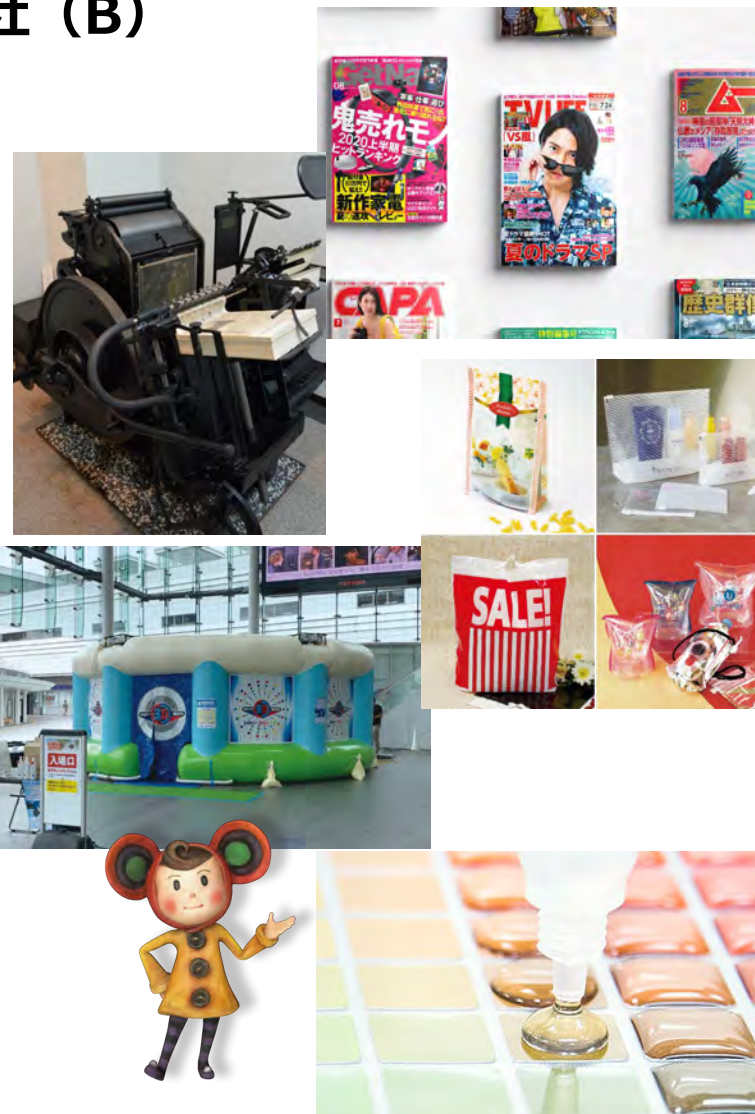
**(A) 株式会社ワン・パブリッシング** 東京都台東区  
2020年10月持分法 (持分法適用関連会社: 議決権比率49.5%)  
書籍出版・WEBメディア、コンテンツマーケティング

**(A) 株式会社小西印刷所** 兵庫県西宮市  
2021年1月子会社化 (持分法適用関連会社: 議決権比率39%)  
商業印刷および付帯サービス

**(A) 株式会社リングストン** 東京都江東区  
2021年4月子会社化 (持分法適用関連会社: 議決権比率37%)  
包装資材および販促商品の企画・製造・販売

**(B) 株式会社 aex** 大阪市中央区  
2020年7月子会社化 (持分法適用外関連会社: 議決権比率100%)  
CG映像の企画・制作および自社コンテンツの企画制作、管理

**(B) 株式会社プロモ** 東京都港区  
2020年10月子会社化 (持分法適用外関連会社: 議決権比率90%)  
ポッピング印刷、応援グッズの製作・販売





# 08 事業環境の変化への対応①

## ①上半期の概況 <新型コロナウイルス感染拡大と非常事態宣言の発出>

### 第1Q：業績は好調に推移

売上高	<b>13,752</b> 百万円	EBITDA	<b>1,333</b> 百万円
営業利益	<b>732</b> 百万円		
経常利益	<b>877</b> 百万円	親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>521</b> 百万円

### 第2Q：新型コロナウイルス感染防止と事業継続

- ・工場は稼働状況に合わせたシフト勤務体制に
- ・感染予防を目的としたテレワークシフト勤務、働き方の大幅見直しを行う

# 08 事業環境の変化への対応②

## ②戦略的な財務コントロール（6月）

### 自己資本の強化

(株)アプライズ	1,152,000株
田中産業(株)	2,564,925株
新日本工芸(株)	318,000株
(株)FIVESTARinteractive	102,000株
<b>TOTAL</b>	<b>4,136,925株</b>
<b>自己資本強化額</b>	<b>1,037百万円</b>

### 手元流動性の確保（2019年 ⇒ 2020年）

現金及び預金	7,141百万円 ⇒ 14,482百万円	+ 7,341百万円
有利子負債	30,547百万円 ⇒ 39,017百万円	+ 8,470百万円

# 08 事業環境の変化への対応③

本質的な働き方の見直し <業務の質を落とさずに継続する>

## デジタル系：リモートワーク体制への積極的転換

高性能ノートPCを速やかに導入

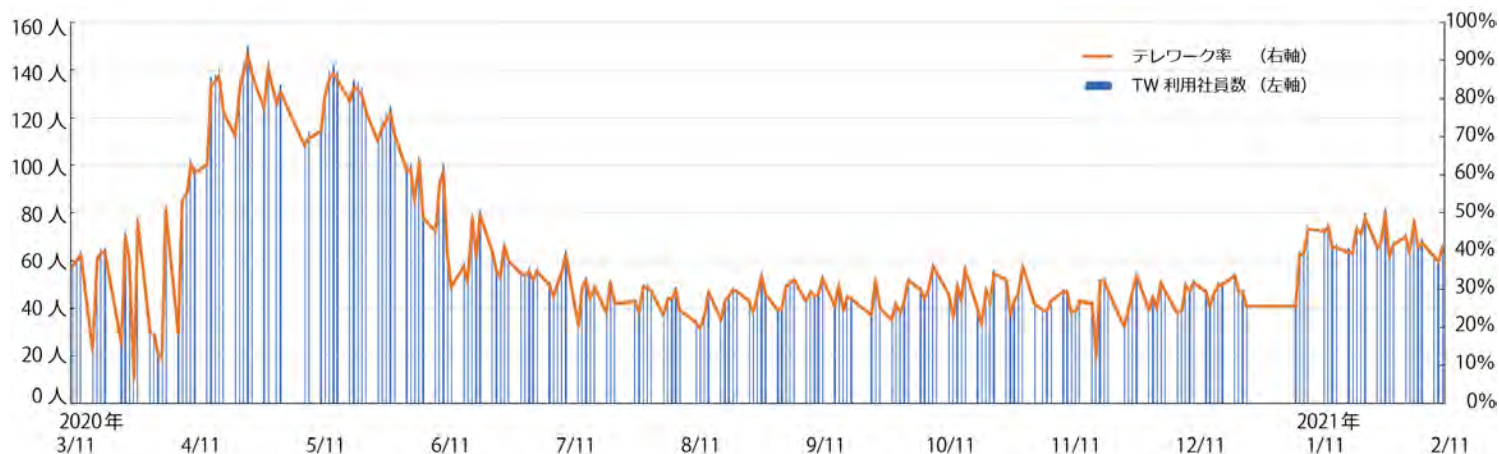
リモートPCの活用＋大型ディスプレイの採用

ネットワークの監視強化（負荷・セキュリティー）

オフィスとしての必要面積の見直し

オフィスレイアウトの見直し

WEBミーティングブースの導入



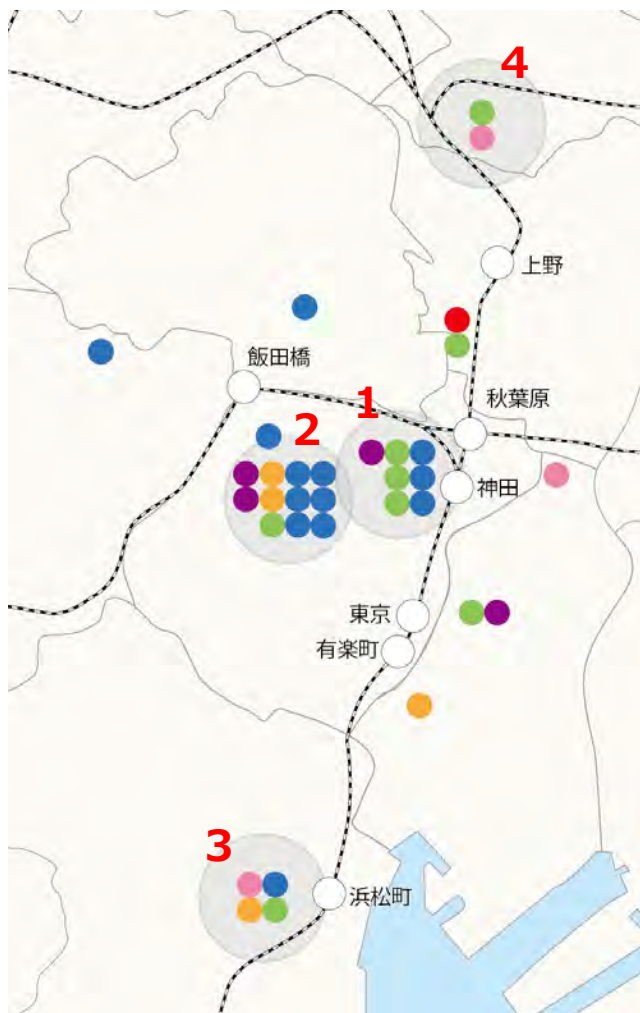
▲株式会社キャドセンターにおけるリモートワークの実施状況

製造系：工場における勤務シフトの変更

人と人との接触を極力減らす

# 08 事業環境の変化への対応④

## 固定費（外部流出）のコントロール



## オフィスの移転（都心部主要4エリアの再編）

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| <b>1 神田エリア</b>  | 高付加価値な印刷と技術を追求          |
| <b>2 九段下エリア</b> | クリエイティブを武器に新規顧客開拓       |
| <b>3 芝エリア</b>   | デジタルを核に新たなプロモーションを発信    |
| <b>4 日暮里エリア</b> | 出版印刷や文具によって伝統的な紙の良さを伝える |

## 在阪拠点を集結

- ・ 株式会社サカモト
- ・ 株式会社キャドセンター
- ・ 株式会社MGS
- ・ 株式会社サイバーネット

# 08 事業環境の変化への対応⑤

## 固定費（外部流出）のコントロール

### 製造設備・製造体制の再編



### 首都圏：

#### 印刷設備の移転集約

（東京リスマチック、日経印刷株式会社、田中産業、等）

#### 輪転印刷機の減台

- ▶ スペースの有効活用（美松堂）
- ▶ 加工設備導入による内製化実現（エヌビー社）

### 首都圏以外：

#### アクリル加工設備の移転・業務移管

#### DECOチョコ®事業 製造・販売の一体化

#### 缶バッチ製造設備の移転

（東京リスマチック、あみューズ、アプライズ）

- ▶ あみューズ・アプライズの業務連携強化

# 08 事業環境の変化への対応⑥

## ③助成金（雑所得・・営業外収益）

雇用調整助成金を含め **883**百万円

## ④資産（のれんを含む）の収益性を再検討

### ・ グループ各社の収益性を再確認し、保守的に算定

固定資産 減損 **▲218**百万円

固定資産 除却 **▲30**百万円

### ・ 保有有価証券の見直し

有価証券 評価損 **▲240**百万円

有価証券 売却益 **182**百万円

### ・ 固定資産

固定資産 売却損 **▲61**百万円

固定資産 売却益 **59**百万円

特別利益 **246**百万円

特別損失 **▲634**百万円

# 08 事業環境の変化への対応⑦

- 減価償却費

固定資産等

1,740百万円 ⇒ 1,590百万円

- 経費の削減

事務所等賃料

1,103百万円 ⇒ 970百万円

- のれんの償却額

連結子会社

183百万円 ⇒ 130百万円

経常利益率

1.4% → 2.5%

EBITDA/売上

5.6% → 6.3%

# 09 2021年12月期業績（連結）の見通し

（単位：百万円）

	2020年12月期 （実績）	2021年12月期 （計画）	前 期 比	
			差 額	増減率
売 上 高	51,248	<b>52,000</b>	751	1.5%
営業利益	<b>▲467</b>	<b>1,000</b>	1,467	—
経常利益	707	<b>1,300</b>	592	83.9%
EBITDA	2,877	<b>3,300</b>	422	14.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	<b>▲145</b>	<b>800</b>	945	—
EPS(円 銭)	<b>▲3円0 銭</b>	<b>15円85銭</b>	—	—

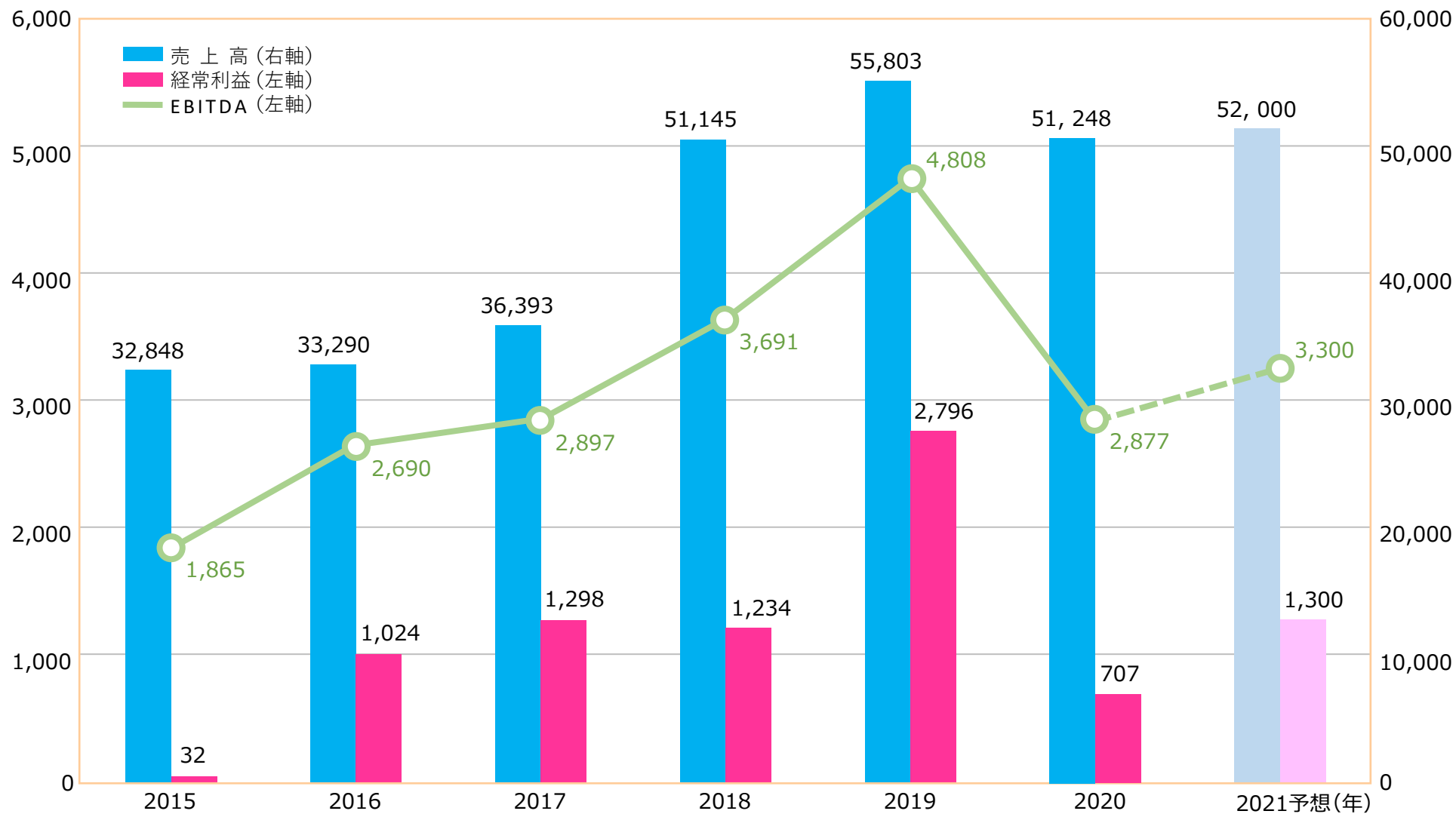
※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用



# 09 業績の見通し (連結)

(単位:百万円)

(単位:百万円)



※EBITDA = 経常利益 + 減価償却費 + のれんの償却額 + 金融費用

# 本日は決算説明会へのご参加 ありがとうございました。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料作成時点において、  
当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。  
しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、  
当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、  
当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。



U R L : <https://www.jcpg.co.jp/>  
E-mail : [cp@jcpg.co.jp](mailto:cp@jcpg.co.jp)  
T E L : 03-5817-3061 IR担当